



こもれび新聞

2021年
10月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756

発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>



乾杯の音頭は西介護課長が

九月十七日（金）こもれびの郷の「長寿を祝う会」が行われました。例年ですと3階のホールにて盛大に式典が執り行われていたのですが、本年も新型コロナウイルス感染症の流行により各階で行いました。当日は施設長が担当スタッフの誘導で各階を回り、節目の年を迎えられた皆様をお尋ねして表彰し、記念品の贈呈を行いました。周りにいらした他の利用者様からも暖かい拍手をいただき、表彰を受けられた方々も大変喜ばれておられました。また、当日のお昼には、栄養士・厨房スタッフが一生懸命準備した特別なお食事が出されました。（栄養士の記事参照）その場では職員を代表して西課長が長寿を祝う乾杯の音頭を取らせていただきました。

長寿を祝う会



賀寿を迎えらえた方を藤田施設長が表彰

また、他の団体からも様々なお祝いをいただきました。地元のあきる野市からは、百歳を迎える利用者様に対し、表敬訪問があり、市長の代理人としてお見えになった市の職員の方から表彰状が手渡されました。また地元選出の国会議員の先生からもわざわざ丁寧なお手紙を頂戴しましたので、利用者の皆さんに回覧いたしました。コロナウィルスの終息も見えない中、利用者の皆様の生活にもご不便やご迷惑をおかけしておりますが、ワクチン接種も進んで参りましたので、ご協力いただきたいと思います。



地域防災訓練

十一月十九日（金）午後二時

こもれびの郷にて、消防署のご指導のもと災害を想定した防災訓練を行います。

非常ベルが鳴る等、御迷惑をお掛けいたしますがご容赦下さい。

保育園との交流会



園児からの呼びかけに手をふる利用者様

去る九月八日（金）久しぶりの同法人が運営する保育園・さくらぎこばんと交流会を行いました。と申しましても時節柄直接手を触れあうの交流は難しいので、流行のオンラインでの交流となりました。当日は日の出町のさくらぎこばん、あきる野市のこもれびの郷のそれぞれ、会場に参加者が集まり、換気などの環境整備に配慮しながらモニター越しに会が始まりました。次に園児の皆さんが日頃の練習の成果を披露してくださると、利用者の皆さまは例外なく目を細められておいででした。画面の見え方、音声の通りなどいくつか課題はありましたが、意外に簡単に出来る事が分かりましたので、今後も折に触れ開催していくこととなりました。



おばあちゃんに呼びかける園児さんたち

調理室より

栄養士 荒井 みさき

日が暮れる時間も早くなり、暑さの落ち着きや朝晩の冷え込みで日に秋を感じている今日この頃です。9月は17日に長寿を祝う会が行われ、食事は豪華な祝い膳を提供しました。旬の松茸を使用した松茸ご飯をはじめ、色鮮やかな祝い膳に仕上げることができました。提供時には見た目の華やかさに目を輝かせてくれた利用者様もあり、作り手としても大変嬉しく思いました。また、嚥下機能の低下した方でも食して頂けるよう、「なめらか食」での祝い膳もご用意しました。この日は普段より品数も多かったのですが、いつもは食の細かい方でも進んで食している様子も伺え、皆さんに喜んでいただけたのではないかと思います。今後も行事の日に限らず普段の食事から利用者の口に合うような食事の提供を心掛けていきたいと思います。



食べやすい「なめらか食」

祝い膳



一般的な常食

利用者・家族・ご近所の皆様へ・・・こもれびの郷へのご意見・要望等がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。

美化おもてなし プロジェクト報告

こもれびの郷では、そのときどきの施設が直面する問題や成長の為に課題に対して職員有志のプロジェクトチームを結成し、これに対応すべく努力しております。先日はそのひとつである美化環境の整備やそれを含む大きな意味での「おもてなし」の向上を目指すプロジェクトの会合が行われました。

【話し合われた内容・抜粋】

- ① 2階の清掃・環境整備について
利用者様が常に生活をされている場所の為に、対応する時間が限られてしまう。重点箇所をピックアップすることから始める。
- ② 利用者様の整容について
髭剃りのタイミングについて
お化粧などの対応
- ③ 食事介助用の椅子について
キャスター付きなど、効率化に寄与するもの↓購入しました。
- ④ おもてなしについて
こもれび新聞での状況報告の文面について工夫していく。
- ⑤ その他設備更新について
要望あり。検討していく。

かなり細やかな発言や改善要求、そしてその為の案が出ていました。時間やお金をかけて少しずつ改善していけるものもあります。また一方で、誰かのために行うアクションが、実はまた他の誰かの為には逆に作用してしまう様な案件もあるのが大変難しいものもあります。

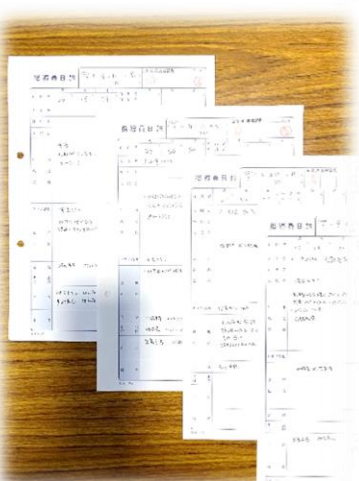
ですが、このプロジェクトの目的は、問題点や改善点を浮き彫りにすることです。そしてゆっくりでも出来ることから取り組み、利用者（ときには職員の）満足度の向上に努めて参ります。

業務紹介 相談員日誌

こもれびの郷・生活相談室では毎日「相談員日誌」を記入しております。記録の目的は当日の在籍者数の把握、入退所や入院外泊者の氏名確認、当日行事及びレクリエーションの記録、行われた会議委員会記録となっており、開園以来一日も欠かすことなく続けられているこの日誌は、そのままた「こもれびの郷の歴史」ということが出来ます。

急激なスピードで全ての記録類が電子に置き換わっていきそうですが、これらを俯瞰する役割を併せ持つこの相談員日誌は未だに手書きで行われております。

相談室におけるこの記録の時間は、一字一句に心を込めながらその日を振り返る大事な時間となっております。



書きこまれた情報

お誕生日おめでとう ございます

こもれびの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月にその方に合わせたバースデー企画を行っております。



メッセージカードを贈ることも

ぐらり施設散歩の旅

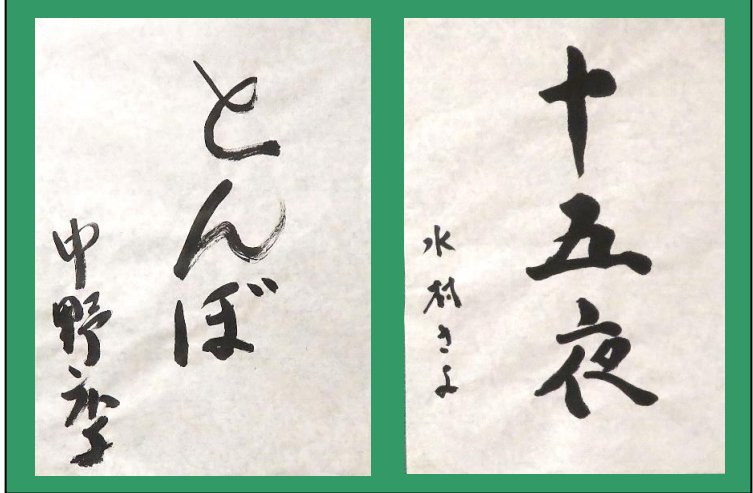
ファイル182 「コスモス」

こもれびの郷南側には今、コスモスが咲いています。特に意識して種を蒔いたわけではありませんが、綺麗に咲いたので、整備担当の橋本さんがそのまま残して下さいました。



※前月の「不思議な木の実」画像は「ひのきの実」であることが分かりました。利用者様のご家族様はじめ情報をお寄せいただきました皆様ありがとうございます。

今月の芸術家



書道クラブ作品

ボランティア通信

活動見合わせ 期間延長のお知らせ

新型コロナウイルス流行がまだ終息しておりません。利用者様の安全を守る為に引き続き活動休止期間を延長させていただきます。

再開時期は未定ですが、決まり次第この「こもれび新聞」でお知らせしたいと考えております。何卒ご理解の程お願い申し上げます。

俳句川柳クラブ

秋日射し
円空仏の
笑み給うす (渡邊吉氏)

横浜の
港の音や
葛の花 (渡邊吉氏)

ススキの穂
色づき始め
真っ白に (庄司氏)

コスモスや
花の上にも
赤とんぼ (庄司氏)

天の川
観たら帰ろう
肩寄せて (清水氏)

藪の中
ひっそり咲くよ
山百合が (清水氏)



<10月の行事>

- 1 金 理容
- 2 土 療法士指導
- 3 日 午後入浴有
- 4 月 電気点検、午後入浴無、手芸
- 5 火 小さな音楽会
- 6 水 防災訓練
- 7 木
- 8 金 理容の日
- 9 土 療法士指導
- 10 日 午前午後入浴有
- 11 月 音楽クラブ
- 12 火 俳句川柳クラブ
- 13 水 利用者健康診断
- 14 木 手芸クラブ

※ 感染症予防の為、当面の間ホーム喫茶及び外部ボランティアさんの参加をお休みいたします。

- 15 金 理容の日
- 16 土 療法士指導
- 17 日
- 18 月 茶道クラブ
- 19 火 アロマクラブ
- 20 水 菓子配達
- 21 木
- 22 金 訪問美容
- 23 土 療法士指導
- 24 日
- 25 月 出張喫茶・青蛾珈房
- 26 火
- 27 水 書道クラブ
- 28 木 メール訓練

- 29 金 利用者懇談会・余暇イベント
- 30 土 アロマクラブ
- 31 日

<11月の行事>

- 1 月 クラブ活動
- 2 火
- 3 水
- 4 木 クラブ活動
- 5 金 理容
- 6 土 療法士指導
- 7 日
- 8 月 クラブ活動
- 9 火
- 10 水

